

単元計画

単元名 近代の日本と世界「立憲国家の成立と日清・日露戦争」

目 標

- 近代の特色やその歴史的事象に対する関心を高め、意欲的に追究し、国際協調の大切さを考えようとする。

(社会的事象への関心・意欲・態度)

- 自由民権運動，大日本帝国憲法の制定，日清・日露戦争，条約改正について多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。

(社会的な思考・判断・表現)

- 自由民権運動，大日本帝国憲法の制定，日清・日露戦争，条約改正などに関する様々な資料を収集し，有用な情報を適切に選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。

(資料活用の技能)

- 立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに，我が国の国際的地位が向上したことを理解し，その知識を身に付けている。

(社会的事象についての知識・理解)

指導計画 (11 時間扱い)

第1時 単元の導入 (時代の特色の究明に向けた課題設定)

第2時 民権運動の高まり

第3時 立憲国家の成立

第4時 欧米列強の侵略

第5時 日清戦争

第6時 日露戦争

第7時 韓国と中国

第8時 条約改正

第9時 時系列で整理する活動

同時代の様々な面の関連付けを図る活動

第10時 他の時代と比較する活動

第11時 とらえた時代の特色をまとめる活動

(時代を大観し表現する活動)

1 単元名 近代の日本と世界（立憲国家の成立と日清・日露戦争）

2 本時の指導

- (1) 目標 同時代の様々な面を関連付けて、時代の特色をとらえることができる。
- (2) 準備・資料 教科書、資料集、用語集、提示用課題、掲示用年表、ワークシート、付せん、時間軸シート、関連付けシート、パソコン、実物投影機、プロジェクター、ストップウォッチ
- (3) 展開

時間	学習活動・内容	教師の支援・評価 ※は評価
3分	1 本時の学習の内容を確認する。 同時代の様々な面を関連付けて、時代の特色をとらえよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・関連付けの手順を既習の地理学習と対比しながら説明する。 ・グループをつくり、互いに意見交換をしながら学習を進めるよう指示する。 ・ノートやワークシートを振り返らせながら、本単元で学習した歴史的事象を確認させる。 ・事前に教師が本単元で学習した歴史的事象を付せんに書き出しておく。 ・白板上に掲示してある年表や教科書の年表を参考にするよう促す。 ・付せんに年号を記入させ、時間軸シートにはらせる。
10分	2 歴史的事象を時系列で整理する。 (1) 学習した歴史的事象を確認する。 (2) 時間軸に位置付ける。	
35分	3 様々な面を関連付けて、時代の特色をとらえる。 (1) 歴史的事象を様々な面に分類する。 (分類する面) ・政治 ・外交 ・社会 ・世界の動き (2) 各面の歴史的事象を概観する。 (3) 各面の概念化を図り、時代の特色をとらえる。 (4) それぞれの面の見出しをつなげてまとめ、様々な面を関連付けて時代の特色をとらえる。 (5) 同時代の様々な面を関連付けてとらえた時代の特色を発表する。	
2分	4 本時の学習を振り返るとともに、次時の学習内容を知る。 (1) 本時の学習状況を確認する。 (2) 次時の学習内容を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的事象の内容を考えさせ、政府の動きに関するものは、「政治」、国民生活の様子に関するものは、「社会」、外国の出来事は、「世界の動き」、日本と外国の関係を示すものは、「外交」に分類させる。 ・各面とも、時系列に注意しながら、30～50字程度で歴史の流れを考えさせることで、概観させる。 ・各面とも、5分程度で考えるように指示する。 ・各面で概観した内容に新聞記事のように見出しを考えさせ、概念化を図る。 ・自分の言葉で表現して良いことを助言する。 ・各面の見出しをどの順番で使用すれば、つなげやすいか考えさせるようにする。 ・追究の手順や方法に戸惑っているグループや生徒には、生活経験や既習の知識を生かして関連付けられるように助言する。 ・生徒の発表を整理することで、一人一人の発表をつなげ、考えを深めるための手掛かりとする。 <p>※同時代の様々な面を関連付けて、時代の特色をとらえている。 (思考・判断・表現、ワークシート・発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時のまとめをするとともに、次時の学習への意欲付けを行う。

関連付けて時代の特徴をとらえよう！！

2年()組 氏名()

政治の歴史の流れ (30～50字程度)

世界の動きの歴史の流れ (30～50字程度)

政治の見出し

世界の動きの見出し

時代の特徴

社会の見出し

外交の見出し

社会の歴史の流れ (30～50字程度)

外交の歴史の流れ (30～50字程度)

1 単元名 近代の日本と世界（立憲国家の成立と日清・日露戦争）

2 本時の指導

- (1) 目標 他の時代と比較して、時代の特色をとらえることができる。
- (2) 準備・資料 教科書、資料集、ワークシート、配布資料、パソコン、プロジェクター
- (3) 展開

時間	学習活動・内容	教師の支援・評価 ※は評価				
5分	<p>1 本時の学習の内容を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">他の時代と比較して、時代の特色をとらえよう。</div> <p>2 他の時代と比較して、時代の特色をとらえる。</p> <p>(1) 我が国の過去の時代と比べる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">江戸時代と明治時代を比較しよう。</div> <p>(比較する面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政治 ・社会 ・外交 ・世界の動き <p>(2) 外国における日本の見方の変容について調べる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">幕末から日清・日露戦争後において、外国はどのように日本を見ていたかについて調べよう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代と明治時代の町並みの様子を比較させ、本時の学習課題をつかませる。 ・グループをつくり、互いに意見交換をしながら学習を進めるよう指示する。 ・あらかじめ、教師が江戸時代と明治時代の主な歴史的事象を書き出し、比べる参考にさせる。 ・政治面、社会面、外交面、世界の動きを比較させ、次のことに気付かせるようにする。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">(政治面) 近代国家の形成と立憲制 国家の成立</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">(世界の動き) 帝国主義時代の到来</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">(社会面) 人々の生活の変化</td> <td style="padding: 5px;">(外交) 対等な外交関係の樹立</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・幕末、明治維新のころ、日清・日露戦争後の外国の視点から見た日本について調べさせ、外国における日本の見方の変容に気付かせるようにする。 ・幕末は、日米修好通商条約の内容、明治維新のころは、岩倉使節団の目的の変化、日清・日露戦争後は、タイムズ（イギリスの新聞）の記事から外国における日本の見方に迫れるようにする。 ・本単元で学習した日本の出来事を外国ではどのように見ていたのかを知る手掛かりとなる各国の新聞記事を紹介することで、発展的な学習へとつなげる。 ・他の時代と比較してとらえた時代の特色をグループで話し合わせて、ワークシートにまとめさせる。 ・生徒の発表を整理することで、一人一人の発表をつなげ、考えを深めるための手掛かりとする。 ・日本国内の変化と外国の見方を対比させながら、時代の特色をとらえられるようにする。 	(政治面) 近代国家の形成と立憲制 国家の成立	(世界の動き) 帝国主義時代の到来	(社会面) 人々の生活の変化	(外交) 対等な外交関係の樹立
(政治面) 近代国家の形成と立憲制 国家の成立	(世界の動き) 帝国主義時代の到来					
(社会面) 人々の生活の変化	(外交) 対等な外交関係の樹立					
40分	<p>(比較する時期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幕末 ・明治維新のころ ・日清・日露戦争後 <p>(3) 2つの比較からとらえた時代の特色をまとめ、発表する。</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・幕末、明治維新のころ、日清・日露戦争後の外国の視点から見た日本について調べさせ、外国における日本の見方の変容に気付かせるようにする。 ・幕末は、日米修好通商条約の内容、明治維新のころは、岩倉使節団の目的の変化、日清・日露戦争後は、タイムズ（イギリスの新聞）の記事から外国における日本の見方に迫れるようにする。 ・本単元で学習した日本の出来事を外国ではどのように見ていたのかを知る手掛かりとなる各国の新聞記事を紹介することで、発展的な学習へとつなげる。 ・他の時代と比較してとらえた時代の特色をグループで話し合わせて、ワークシートにまとめさせる。 ・生徒の発表を整理することで、一人一人の発表をつなげ、考えを深めるための手掛かりとする。 ・日本国内の変化と外国の見方を対比させながら、時代の特色をとらえられるようにする。 				
2分	<p>3 本時の学習を振り返るとともに、次時の学習内容を知る。</p> <p>(1) 本時の学習状況を確認する。</p> <p>(2) 次時の学習内容を知る。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ※他の時代と比較して、時代の特色をとらえている。 （思考・判断・表現、ワークシート・発表） </div> <ul style="list-style-type: none"> ・本時のまとめをするとともに、次時の学習への意欲付けを行う。 				

学習した内容を比較して時代の特色をとらえよう！！

2年()組 氏名()

江戸時代と明治時代を比較しよう！！	
(政治面) 江戸時代	明治時代
(社会・文化面)	
(外交面)	
(世界の動き)	

外国における日本の見方の変容について調べよう！！	
(幕末)	
(明治維新のころ)	
(日清・日露戦争後)	

時代の特色

単元末テスト 第2学年	単元 立憲国家の成立と日清・日露戦争	氏名
----------------	-----------------------	----

問題

『岩倉使節団の条約改正交渉失敗後、日本は、どのようにして国際的地位の向上を図ろうとしたのだろうか?』について、できるだけ「 」の中の歴史的な出来事を用いて、分かりやすく説明しなさい。

(チェックポイント)

関連付けて書かれているか?

- ① 政治面について書かれているか?
- ② 社会面について書かれているか?
- ③ 世界の動きについて書かれているか?
- ④ 外交面について書かれているか?

比較して書かれているか?

- ⑤ 江戸時代と明治時代を比較して書かれているか?
- ⑥ 外国における日本の見方の変容について書かれているか?

自由民権運動・自由党・立憲改進黨・大日本帝国憲法・帝国議會・帝国主義・日清戦争・日露戦争・日比谷焼き打ち事件・韓国併合・条約改正